

日本の会計の 国内外への貢献

開催趣旨

企業会計原則が1949年に公表されて以来、70年目を迎えます。そこで、「日本会計制度の回顧と展望」という理念のもと、「日本の会計の国内外への貢献」というテーマで、日本の会計の果たしてきた役割を振り返るとともに、今後において果たしていくべき役割について、斯界を代表する研究者によるご講演とディスカッションへご登壇いただき、内外に発信します。

開催日時

2018.1.7日 13:30start

会場 早稲田大学11号館4階大会議室

▶▶▶ 入場無料 ▶▶▶ どなたでもご参加できますが、事前のお申込が必要です。

▶▶ 参加申込先 ▶▶ 当連合WEBサイトからお申込ください。
<http://www.ibi-japan.co.jp/gakkairengo/htdocs/>

▶ フォーラムのお申込 ▶ 2018年1月4日迄

▶▶ 懇親会のお申込 ▶▶ 2017年12月25日迄

概要

13:30-13:35

開会挨拶

理事長 江夏健一(早稲田大学名誉教授)

13:35-13:50

座長 挨拶と開題 日本の会計の国内外への貢献
桜井久勝(関西学院大学教授、日本会計研究学会会長)

13:50-14:45

講演Ⅰ 財務会計のこれまで果たしてきた役割と今後果たしていくべき役割
齋藤真哉(横浜国立大学教授、日本会計研究学会特別委員会委員長)

14:50-15:45

講演Ⅱ 管理会計のこれまで果たしてきた役割と今後果たしていくべき役割
尾畑裕(一橋大学教授、日本原価計算研究学会会長)

15:50-16:45

講演Ⅲ 中小企業会計のこれまで果たしてきた役割と今後果たしていくべき役割
河崎照行(甲南大学教授、中小企業会計学会会長)

16:45-17:00

休憩

17:00-18:20

ディスカッション

座長: 桜井久勝

登壇者: 齋藤真哉、尾畑裕、河崎照行、佐藤倫正(日本経済学会連合評議員)、伊藤嘉博(日本経済学会連合評議員)、坂本孝司(TKC全国会会長)

総合司会

座長・講演者・パネラー紹介

理事 石内孔治(久留米大学名誉教授)

18:30-20:30

懇親会

会場: 大隈会館1F「楠亭」事前申込制(会費 一般: 5,000円、加盟学会会員: 4,000円)

申込先: 日本経済学会連合WEBサイトもしくは、事務局へメールにてお申込ください。

rengo@ibi-japan.co.jp

都電早稲田駅



(敬称略)



主催

協賛学会

協力学会

日本経済学会連合

日本会計研究学会、日本管理会計学会、会計理論学会、国際会計研究学会、日本経営分析学会

中小企業会計学会、日本原価計算研究学会